

(平成 29 年 1 月 24 日 第 14 回委員会より)

テロップ・ルビ

皇子	おうじ
皇女	こうじょ
不破道	ふわのみち
朝明評	あさけのこおり
朝明評家	あさけのこおりのみやけ
瀬田橋	せたのはし
飛鳥浄御原宮	あすかきよみはらのみや
平城京	へいじょうきょう
赤坂頓宮	あかさかのかりみや
狭残行宮	さざのかりみや
小舟	おぶね
不破頓宮	ふわのかりみや
恭仁京	くにきょう

○山中委員長から 170227 ご意見徴収

「朝明と壬申の乱」

- ・系統図 横にしても o. k 修正保留 [0 : 31]
- ・走るイメージ映像 速足すぎる。→ 「領地のある美濃に遣いを遣り」のナレーションに映像を合わせる [1 : 29]
- ・岐阜県美濃市 [1 : 34]
- ・地図中の高市皇子テロップ 分かりにくいし、高市を入れると他の皇子などの名前も入れる必要が出てくる → 高市皇子をなくす [2 : 39]
- ・現在 大津市 瀬田唐橋 「せたのからはし」と読むのか、「せたからはし」と読むのか分からない。→ 確認が必要。もしくはルビを振らない。[3 : 44]
- ・瀬田の戦い 順番、映像挿入。[3 : 44]

「朝明と聖武天皇の東国行幸」

- ・Ⅱ期模型について 第14回会議では、プロローグはⅠ期のCG、エピローグをⅡ期全体の模型に差し替えとしたが、プロローグも差替えては。ドローンの映像に重ね合わせることはできるか。 [5 : 08] [9 : 10]
プロローグの映像が「壬申の乱」と同じなため、同じ映像と勘違いされる可能性があるため。
- ・最初の朱雀門のカットはそのまま [5 : 39]
- ・朕おもうところ、、、 騎馬隊のパラパラアニメを御輿のイラストに代える。三御輿のイラストを使い、動きが出るようにできるか。 [5 : 56]
- ・横からの大極殿 正面からの大極殿のものに差し替え [6 : 02]
- ・系統図 横にしても o. k 修正保留 [6 : 35]
- ・天平祭 2カットがあるが、1カット目は観光客などが入り過ぎで分かりにくい。
常設の御輿カットを入れ、2カット目の動画を入れる。 [7 : 11]
- ・天武天皇の画像に聖武天皇の画像を横に重ねる。血縁の結びつきが強調される。[8 : 00]
- ・不破からの恭仁宮 騎馬隊のパラパラアニメをなくし、御輿に代える。一御輿のイラストを切り抜きなどの作業をして使ってはどうか。三御輿のイラストを使い、動きが出るようにできるか。 [8 : 12]
- ・恭仁宮のドローン映像に平城宮大極殿を重ねる。 [8 : 24]
- ・最後の大極殿 聖武が遷都から帰ってきた時には、第1次大極殿は存在しない。恭仁宮大極殿へ移築される。 →朱雀門に入れ替える。 [8 : 57]

○宇治橋の映像 岡田先生に古代の宇治橋に欄干がないのであれば、どんな橋だったのか聞いてみるように。 **[6 : 02]**

久留倍官衙遺跡案内

2017.03.01

▶ タイトル

「朝明と壬申の乱」

▶ 制作時間＝約 5分00秒

〔凡例〕

- 撮影 動画
- ▲ イメージ撮影
- 既存の画像
- スーパー、図面

N＝男・女性ナレーション

S #1 壬申の乱前夜

約1分30秒

○黒い画面にスーパー

久留倍官衙遺跡

●久留倍官衙遺跡

遺跡から海が見える風景

ドローン映像とCG

N1

(男性ナレーション)
くるべかんがいせき
久留倍官衙遺跡。

N2

平成十一年に見つかったこの遺跡は、
日本古代史を大きく変えた壬申の乱
の舞台の一つでした。

○古代文様にスーパー

天皇系統図

N3

おおあまのおうじ
六百七十一年、大海人皇子は、病いの
てんじてんのう
兄、天智天皇が位を譲ろうというのを

▲天智と大海人 イメージ映像

断り、出家して吉野の宮に入ります。

■現在の吉野宮 宮滝遺跡

石碑、ドローン

身の危険を感じたからでした。

■吉野の宮模型

■日本書紀

○スーパー

或曰 虎着翼放

虎に翼を付けて放てり

N4

「虎に翼を付けて放ったようなものだ」
と言って恐れる人もありました。

▲天智崩御 イメージ映像

■現在の吉野宮 宮滝遺跡

おおとものおうじ

天智が亡くなると、その息子、大友皇
子側が兵を集めているとの知らせが吉

■吉野の宮模型

野にもたらされ、ここに古代最大の内

■現在の吉野宮 宮滝遺跡

乱、壬申の乱が起こりました。

S #2 吉野脱出

約3分30秒／5分00秒

▲ 鷗野讚良皇女 シルエット

○ スーパー 大海人と鷗野の系図

■ 日本書紀巻 (何黙亡身耶)

何ぞ黙して身を亡さんや

■ 吉野の宮模型

■ 現在の吉野宮 宮滝遺跡

▲ 野道を足早に歩く武人の足元

■ 美濃 小倉山から遠望

■ 現在の不破関辺り

○ スーパー行軍図

▲ 激しい雨が叩きつける

このちびっこの「うんこ」

(女性ナレーション 鷗野讚良皇女)

N6 「何もせずに死を待つわけにはゆかぬ」
夫の言葉です。

おっじ

6月24日。幼い皇子たちや女性を含め
ても僅か30人ばかりの慌ただしい出発
でした。

(男性ナレーション)

N7 大友は圧倒的な戦力を持っていました。
そのために、大海人は、まず領地のあ
る美濃に使いを送り、戦いの要所であ
る不破道の封鎖を命じています。
ふわのみち

N8 そして、伊賀・伊勢を経て、兵を募りな
がら美濃を目指しました。

N9 昼、夜と無く進んでいくなか、二日目
の夜、激しい雨が襲いました。

<p>▲朝日</p> <p>○スーパー</p> <p>■日本書紀写本</p> <p>於朝明郡迹太川邊望拜天照大神</p> <p>▲海蔵川の流れ</p> <p>●伊勢神宮</p> <p>▲鷗野讚良皇女 シルエット</p> <p>▲赤い軍旗</p> <p>■不破関跡および周辺</p> <p>○スーパー行軍図</p> <p>●久留倍官衙遺跡</p> <p>トローン映像とCG</p> <p>●発掘の様子</p>		
<p>N 13</p>	<p>N 12</p>	<p>N 11</p>
<p>ここ、久留倍は、大海人が辿った道の近くで発見されました。朝明評家との関係が指摘されています。</p> <p><small>あさけのこおりのみやけ</small></p>	<p>市皇子を総大将として不破に遣わしています。</p> <p>(男性ナレーション)</p> <p><small>あさけのこおりのみやけ</small> 朝明評家に入った大海人は、息子の高市皇子を総大将として不破に遣わしています。</p> <p><small>たけちのおうじ</small></p>	<p>寒さに震える一行が、朝明評の迹太川まで来ると、雲間から陽が射してきたのでしよう。大海人は、太陽神でもある天照大神に勝利を願うのでした。</p> <p><small>あまてらすおおみかみ</small></p> <p>つうのさかむらひのくに</p> <p>(女性ナレーション) 鷗野讚良皇女)</p> <p>すると、近江を脱出した大津皇子が駆けつけ、さらに美濃の兵三千が不破道を封鎖したとの良い知らせが届きます。次第に明るさがみえてきました。</p> <p><small>おおつのおうじ</small> <small>ふわのみち</small></p>

<p>○スーパー行軍図</p> <p>▲軍旗</p> <p>■壬申の乱の武人復元</p> <p>▲鷗野讚良皇女 シルエット</p> <p>○スーパー 行軍図 不破</p> <p>■不破関跡</p> <p>■現在の野上行宮跡</p> <p>▲炎 など戦のイメージ</p> <p>■瀬田橋の戦い模型</p> <p>■現在の瀬田唐橋</p>		
<p>N 16</p>	<p>N 15</p>	<p>N 14</p>
<p>戦況は一進一退を繰り返しました。 <small>せたのはし</small> 勝利を決したのは瀬田橋の決戦でした。 大海人軍は大友軍を撃破し、一気に攻め込みました。大友軍は総崩れとなり、翌日、大友は自害しています。</p>	<p>(男性ナレーション) 「必ず勝つ。」と確信していました。 夫が不破の前線近くに陣を敷くことで、さぞ兵たちの士気も揚がったことでしょう。</p>	<p>大海人軍は、吉野の宮から僅か三日で不破に到着しています。 その時、兵力はおよそ三万にまでに膨れ上がっていました。</p>

S #3 戦と終戦

約1分30秒／6分30秒

▲ 鷗野讚良皇女 シルエット

■ 飛鳥浄御原宮跡

ドローン映像

■ 飛鳥浄御原宮

エビノコ郭模型

▲ 天武天皇イメージ

■ 薬師寺天武天皇坐像

■ 飛鳥浄御原宮跡

模型全体

● 久留倍官衙遺跡とCG

(女性ナレーション 鷗野讚良皇女)

戦いに勝利した私たちは、来た道に戻

り飛鳥へ入ります。夫は翌年、飛鳥浄

あすかきよみはらのみや

御原宮で即位します。天武天皇です。

てんむてんのう

(男性ナレーション)

天武は、天皇を中心とする中央集権

国家を打ち立てました。

久留倍官衙遺跡。

ここは、古代日本の激動の歴史を見

てきたのでしよう。

久留倍官衙遺跡案内

2017.03.01

▶ タイトル

「朝明と聖武天皇の東国行幸」

▶ 制作時間＝約 5分00秒

〔凡例〕

- 撮影 動画
- ▲イメージ撮影
- 既存の画像
- スーパー、図面

N＝男・女性ナレーション

S #1 行幸伊勢国

約2分30秒

○黒い画面にスーパー

久留倍官衙遺跡

●久留倍官衙遺跡

発掘調査

ドローン映像とCG

○CG映像にスーパー

↳朝明と

聖武天皇の東国行幸↳

■続日本紀

天平九年是年春条 疫瘡

◆聖武天皇像

■奈良盆地全景

■聖武天皇像

▲炎など戦のイメージ

○スーパー

朕、おもう所有るに縁りて、今月の末、しばらく関東に往かんとす。その時に非ずと雖も、事已むことあたはず。將軍これ知るとも、驚き怪しむべからず

○騎馬隊のイメージ

。ハラパラアニメ

■平城宮朱雀門

■平城宮大極殿

(男性ナレーション)

N1

久留倍官衙遺跡。

N2

平成十一年に見つかったこの遺跡は、

とつごきぎょうじょう

聖武天皇の東国行幸を支えた舞台の

一つでした。

N3

しょうむてんのう

ながやおう

聖武天皇の時代には、長屋王の変や、

多くの自然災害、また天然痘てんねんとうの蔓延に

より、奈良の都は死者で満ちあふれて

いました。

N4

聖武は七百四十年、九州で藤原広嗣

ふじわらのひろつぐ

の乱が起こっているにもかかわらず、

東国への行幸に旅立ちました。それは、

多くの貴族や騎馬きば四百騎を伴う壮大

なものでした。

○スーパー 行幸ルート

■河口頓宮跡

白山町川口

N5

十月二十九日に平城京へいじょうきやうを出発し、十一

月二日には伊勢国、一志郡いちしぐんの河口頓宮かわぐちのかりみやに至ります。

あまてらすおおみかみ

N6

翌日、天照大神を祀る伊勢神宮に使

者を遣わしています。この行幸の大き

な目的の一つだったのでしよう。

○スーパー 行幸ルート

■赤坂頓宮跡

N7

十四日には鈴鹿の赤坂頓宮あかさかのかりみやに入ります。

S#2 壬申の乱 追体験

▲持統天皇 シルエット

○スーパー 聖武と持統の系図

N8

(女性ナレーション 持統天皇)

ひまわり

聖武は私の曾孫にあたります。

夫、天武天皇と私の血筋をひく者を即位させる。

それは私の悲願でした…

さざのかりみや

N9

赤坂を出た聖武は朝明郡の狭残行宮

に二泊します。赤坂から不破までは壬

申の乱で夫が辿った道と同じです。

この壮大な行幸はそれを追体験したものでしょう。

▲鷗野讚良皇女 シルエット

○大海人行軍図と

聖武行幸図の比較

▲大海人皇子のイメージ

■万葉集表紙

■大和がたたなずくイメージ

○スーパ―

大君の行幸のまにま我妹子が
手枕まかず月そ経にけ
る

る

■海が煌めくイメージ

御食つ国志摩の海女ならしま

熊野の小舟に乗りて沖辺漕ぐ

見ゆ

●久留倍官衙遺跡

CG 長大な建物

▲鷗野讚良皇女 シルエット

○スーパ― 行幸図

■美濃小倉山からの遠望

■現在の不破辺り

■薬師寺天武天皇坐像

(男性ナレーション)

かりみや

N 10 万葉集には、この行幸で、朝明の行宮

で詠まれたと考えられる歌四首が収め

られています。

おとおものやかもち

N 11 大伴家持は二首を詠んでいます。

みけつくに

あま

御食つ国志摩の海女ならし

くま

おふね

おきへ

こくみゆ

N 12 ま熊野の小舟に乗りて沖辺漕ぐ見ゆ

N 13 ここの久留倍で発掘された大きな建物

が、行幸に関係するとの指摘がありま

す。

(女性ナレーション 持統天皇)

N 14 夫天武は、不破に陣取り、先には進んで

いないので、聖武もここの追体験を終え

たのでしよう。わが夫の跡をたどり、時

そつそふ

を超えて曾祖父の偉大さを想ったこと

でしょう。

ふわのかりみや

聖武は十二月四日に、不破頓宮ですべ

ての騎兵を都へ返しています。

○行幸行程図

■恭仁京跡

トローン

▲鷗野讚良皇女 シルエット

■東大寺 大仏

■奈良の情景

○スーパー

青丹よし 奈良の都は咲く花の

にほふがごとく今盛りなり

詠人 小野老

●天平文化イメージ

正倉院御物復元写真

■奈良の情景

●久留倍官衙遺跡

発掘風景

●久留倍官衙遺跡とCG

N 15

(男性ナレーション)

「ここからは遷都に臨む行幸に変わります。十五日、聖武は恭仁京くしきょうに都を遷うつし、東国行幸を終えました。

N 16

(女性ナレーション 持統天皇)

その後聖武は、再び奈良へと都を遷し念願の大仏を完成させます。
「あをによし 奈良の都は 咲く花の
にほふがごとく いま盛りなり」

N 17

華やかな天平文化。私のひ孫はその舞台の中心にいたのです。

N 18

(男性ナレーション)

久留倍官衙遺跡。
大矢知で発見されたこの遺跡は天平文化の、その頂点に立つ人びとをつぶさに見てきたのでしょう